

情報系の係……………「教室の窓から」学級のニュースを紹介した
「こんないいところ見つけた」友だちのいいところを紹介した
「クラブレポート」クラブ活動でがんばっている様子を紹介した
「がんばってマス」学級目標に関係してみんなががんばっていることを紹介した

調査系の係……………「こんなベストテン」いろいろなことについて調査し、ベストテンを発表した

整理系の係……………「整理の仕方アラカルト」机や棚などの上手な整理の仕方の特集した

イベント系の係…「こんな遊び知ってますか？」おもしろい遊びを本で調べて紹介した
「雨がふってもこわくない！」雨の日の遊びを紹介

学習系の係……………「学習のポイント」学習のポイントを紹介。テストのヤマ掛けもやっていた
「人気のある本ベスト10」図書館で調べてきたみんなに人気のある本を紹介した
「みんなで考えよう」今、学級で問題になっていることを取り上げ、世論を高めることに一役買った
「各地の便り（5年生）」社会科で学習しているいろいろな地域の様子を紹介
「知ってますか？私たちの体」体についての疑問を調べて紹介した

まとめたものは資料編をご覧ください。

新聞づくりで気をつけたいことは、新聞発行をあまりにも性急に要求しないということです。新聞発行を子どもは嫌がり、係活動から遠ざかってしまうことにもなりますので、要注意です。「新聞を書くのが楽しい！」と思わせるようにもっていききたいものです。

2 学級通信を考える～その23：X（エックス）からの手紙
山口市立平川小学校 梶田崇晴

授業の裏話やちょっと見つけた素敵な出来事などを「屋根裏の住人X」という謎の人物を登場させて書いてみるのも楽しいです。子どもたちも、書いているのが担任だと知っていて、「どんな人なのか会ってみたいなあ」なんてとぼけてくれるようになっていけば、学級づくりはうまくいっている方だと言えるんじゃないでしょうか。逆に「先生、何ばかなことやってんの？」なんて白い目で見られたら…。

屋根裏の住人Xより
わしは、6年教室の屋根裏に住んでおる者じゃ。みんな、毎日よくがんばっておるのお。
この前、はじめての学級会、興味深く見せてもらったぞ！ 議長の〇〇さん、よくがんばっていたのお、感心、感心！ みんなも会が進むにつれてだんだん自分の意

見を言えるようになったのがすごいと思ったぞ。このイベント、きっと盛り上がりそうだのお。

平成9年 6年学級通信「夢はばたくぶるうばあど学級」第22号より

3 熊本県学級づくりワークショップを終えて

山口市立平川小学校 梶田崇晴

8月16日、熊本県にて学級づくりワークショップというものが行われました。お盆の真っ最中ということで、どのくらいの参加者があるか不安だったそうなんです。なんと、130人を超える人たちが集まってくださったそうです。

私は、このたび熊本の平野先生のお誘いで講師という立場で参加させてもらいましたが、参加された方々の熱い思いを身近に感じることができました。

プログラムは、分科会、学級活動バーチャル体験、シンポジウムというものでした。私の担当した分科会のテーマは「話し合いをうまく進めるための基礎講座」というものでした。「基礎講座」という名称から、参加者は新採の先生方を中心としたものかなと思っていたのですが、そうではなく、年齢層も様々の方が参加してくださいました。話し合い活動をもう一度基礎から考え直してみたいという思いの表れではなかったかと思いました。基礎に当たる部分についてはこのメールマガジンで以前連載したものを中心に話をさせてもらいました。それともう一つ、話し合いを支えるものとはということで、普段の学級づくりでやっておきたいことを話しました。

学級活動バーチャル体験というのは、全く新しい形での研修で、参加者が6～7人のグループに分かれて、決められたテーマで子どもたちや先生になったつもりで実際の指導場面を考えていくというものでした。参加された先生方はものすごく熱心で、とってもいい勉強になりました。

最後のシンポジウムは「これからの特活に何を期待するか」というテーマで行われました。シンポジストは、私と脇田先生（福岡）、八巻先生（仙台）、岸本先生（岡山）の4人でした。シンポジストという初めての経験で緊張しまくっていましたが、コーディネーターの清村校長先生のおかげで、普段自分が考えていることをお話しさせてもらいました。

このワークショップの内容は、後日、熊本県特別活動部会のホームページで紹介されるそうです（下記アドレス）。楽しみに待っておきたいと思います。

岐阜県多治見市や埼玉県熊谷市では74年ぶりに観測史上最高気温を記録したというその日、熊本でも多くの方々の熱気で熱い一日を終えることができました。来年も行われるそうですので、読者の皆さん、ぜひ参加してみませんか。

熊本県小教研特別活動部会HP <http://www.higo.ed.jp/ws/tokubews/>

4 メルマガ編集部からのお知らせ

◆次号の予告◆◇◆

第42号は8月下旬ごろ発行予定です。

次号は、「2学期スタート情報」についてお送りする予定です。

◆山口学級活動ネットワーク メールマガジンの登録について◆◇◆

現在の購読者は176名まで増えました。もっともっとメルマガ仲間が増えるといいなと思っています。お知り合いの方にこのメルマガを紹介してください。

登録については、山口学級活動ネットワークのホームページをご参照ください。

url: <http://www.yamakoshu.org/gakkatu-net/>

◆実践投稿のお願い◆◇◆

読者のみなさん、みなさんが取り組まれている情報を送ってください。特活の実践を広げ、共有していきましょう。

9月といえば運動会。そこで、「運動会と学級をつなぐ取組み」についての情報交換できたらと思います。先生方が取り組んでおられるミニ実践を紹介してください。

本メールマガジンでは、今後、以下のようなことについての情報を交流し合いたいと考えています。どんな小さな事でもけっこうです。情報をお待ちしています。

<実践投稿のヒント>

9月頃 2学期スタートの学級経営・運動会と学級をつなぐ取組み

10月頃 意欲的に行事に取り組む手だて

11月頃 学級目標の見直し・音楽会と学級づくり

12月頃 お楽しみ会の在り方・年賀状と学級づくり

1月頃 新年の誓い・新たな気持ちを学級づくりに生かす

2月頃 文集づくり・6年生を送る会のシナリオ

3月頃 お別れ式の持ち方・先生の通知表

以下のアドレスまでよろしく申し上げます。

sugi-net@c-able.ne.jp

=====

山口学級活動ネットワーク メールマガジン

☆ご感想・ご意見はsugi-net@c-able.ne.jpまで

☆編集・発行 山口学級活動ネットワーク メールマガジン編集部

梶田崇晴（山口市立平川小）

津村元文（防府市立西浦小）

能勢雅子（山陽小野田市立高千帆小）

吉田哲朗（山口大学附属山口小）

=====